

おんびょう だより

こころを込めた、
チーム医療



今号の「特集」 **オーバードーズ** ～薬は正しく使えば怖くない!!～

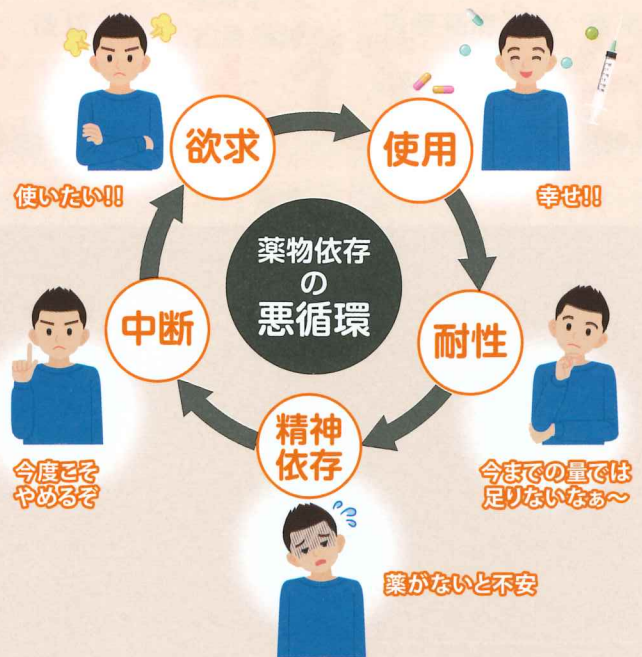
- ホームページをリニューアルしました。
- 新任医師の紹介
- 令和6年度 リウマチ教室のご案内
- メディカルレシピ『菜の花とかぶのミネストローネ』

オーバードーズとは

オーバードーズとは、医薬品の適正用法、用量を守らずに使用する「薬物の過剰摂取」のことです。薬による様々な副作用や、大きな後遺症を含む健康被害が生じ、中には命を脅かす事態になることもあります。

オーバードーズとなる理由

通常の用法・用量では痛み、寝つき等が良くならないため、少しでも状態を改善させたいことと、現実世界の嫌な出来事やつらい出来事から逃避したいことの大きく2つに分かれます。後者は薬剤の種類を問わないケースが多く、オーバードーズから、使用薬に対する耐性、精神依存等を介して薬物依存に繋がり、自身で離脱することが難しくなります。



オーバードーズが多い薬品

- 精神神経用剤 睡眠薬及び睡眠導入剤 鎮痛剤 鎮咳薬

オーバードーズによる実害

睡眠薬および精神神経用剤等による傾眠と意識障害、けいれん発作、鎮痛剤による胃潰瘍、精神神経用剤および鎮痛剤等による肝機能障害の報告が多くあります。また、オーバードーズにより救急医療も含めた「**当たり前**の医療」ができなくなります。救急期に原因薬物の除去等を行った以降は、精神科・心療内科等への受診、医療機関や保健所、精神保健福祉センター、カウンセラー等の専門科を頼ることになり、さらに法律違反に対する適切な処罰を、警察等で受けることになります。その他、社会的損失について、国連広報センターより具体的な報告(賃金喪失、保健費高騰、家庭崩壊等)も挙げられております。



オーバードーズ実例

- マイケル・ジャクソンのプロポフォール(外科手術用の麻酔薬)過剰投与
- 野崎幸助(別名、「紀州のドンファン」)の覚醒剤過剰投与
- 市川段四郎(4代目猿之助の父)の向精神薬過剰投与

オーバードーズをなくすために

- 医師、薬剤師から言われた全ての医薬品の用法・用量はきちんと守ること
- 医薬品は正しく使えば重大な副作用はほぼ生じないこと
- 万が一適切に医薬品を服用した場合でも、重大な副作用等を生じた場合は、速やかに医師、薬剤師に相談することが、非常に重要です。



ホームページをリニューアルしました!



当院のホームページをリニューアルいたしました。今回のリニューアルは、デザインや内容を大幅に見直し、外来診療や入院案内はもちろん、当院の特色である、「回復期リハビリ」「関節リウマチ」「整形疾患の治療」について、わかりやすく説明したページを新設しております。

また、スマートフォンやタブレットでの表示にも対応し、各デバイスから閲覧しやすいよう改善しております。ぜひご覧ください。



新任医師の紹介

4月1日から赴任いたしました。よろしくお願いいたします。

※外来診療も担当いたします。日程については、裏表紙「外来担当一覧」をご確認ください。

松島 得好 (まつしま えこう)

●診療科：内科(診療部長)

令和6年度 リウマチ教室のご案内 「どなたでもご自由にご参加できます。」

リウマチの治療やお薬事情、ご家庭での過ごし方など、役立つ情報を分かりやすくお伝えします。

時間

15:30~16:20

場所

病院棟 2階 研修室

日程		6/5*	理学療法I (総論)
4/10*	関節リウマチとは	6/19*	理学療法II (装具・RA体操・パワーリハ)
4/24*	検査について (血液検査・レントゲン等)	7/3*	物理療法と水中療法の効果
5/8*	関節外症状と対策	7/17*	作業療法I (総論)
5/22*	最新のお薬事情 (種類と飲み方)	7/31*	作業療法II (日常生活動作の工夫)

【お問合せ】 TEL0558-83-3333(医事課)

※感染症の流行等により、日程変更される場合があります。何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

メディカルレシピ『菜の花とかぶのミネストローネ』

旬の野菜たちの共演でうまみがたっぷり出るので、スープの素は不要! 仕上げに加える菜の花が、ミネストローネを春色に変身させます。

材料
(2人分)

●菜の花 1/2わ(100g)

●春かぶ 1コ(120g)

●新ジャガイモ 1コ(120g)

●新玉ねぎ 1/2コ(100g)

●ミニトマト 10ヶ

●ベーコン 2枚(30g)

●ニンニク 荒ミジン切1/2かけ

●オリーブオイル 少々

●塩・コショウ 少々

●水 2と1/2カップ

作り方

- 菜の花は1cm幅に切る。かぶ、ジャガイモ、玉ねぎはおよそ1cm角に切り、ジャガイモは水に5分ほどさらして、水気を切る。ミニトマトは四つ割りにする。ベーコン5mm幅に切る。
- 鍋にオリーブオイル、ベーコン、玉ねぎ、ニンニクを入れて中火で、玉ねぎが透き通るまで炒める。
- かぶ、ジャガイモ、トマトも加え、水2と1/2、塩小さじ、コショウ少々を加える。煮立ったら、ふたをして弱火で5分間煮る。
- 菜の花を加えて混ぜ、中火にして1~2分煮れば完成です。

アレンジは
お好みで
無限大

★ 筋肉維持:たんぱく質アップ

→ ゆで大豆・豆腐・卵等を加えて

★ 骨を丈夫に:カルシウムアップ

→ 干し桜エビ・粉チーズ・牛乳等を加えて

★ 体重維持・スタミナ補給:エネルギーアップ

→ マカロニ・もち麦等を加えて



外来担当医師一覧表

予…予約制 第1週目 第2週目 第3週目 第4週目

予約変更・取消のお問い合わせ [月～金曜日] 14:00～16:00 TEL.0558-83-3333

診療科	診療室	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	1	杉崎 良親	安田 勝彦	村田 純一	福田 剛明 篠浦 まりな	野田 和幸	福田 剛明 第1
		2	安倍 成彰	渡部 晃三	積 勉	松島 得好	齋藤 拓海	積 勉 第3
	午後		出口 喜明	—	—	—	名嘉原 忠博	—
外科・消化器	午前		佐藤 尚他	志賀 俊行	志賀 俊行	—	志賀 俊行	佐藤 尚他
整形外科	午前 8:00 12:00	1	—	牟田 智也 予	中井 一輝	田村 憲靖	牟田 智也 予	中井 一輝 第1
		2	—	中井 一輝	—	—	田村 憲靖	田村 憲靖 第3

専門外来

頭痛、ふらつきが頻繁にある。関節の痛み・腫れ、からだに発疹ができた。
朝のこわばりがある。排尿障害や尿失禁でお困りの方などご心配はありませんか？

一般的な診療の他に専門的な分野を診察する専門外来を設けております。検査等もその場で行えるため、お待たせいたしません。お気軽にご相談ください。

診療科	診療室	月	火	水	木	金	土
専門外来	午前	睡眠時無呼吸外来 佐藤 尚他	リウマチ科(膠原病) 渡部 晃三	脳神経外科 (頭痛・水頭症等) 西岡 和輝	リウマチ科(膠原病) 篠浦 まりな	リウマチ科(膠原病) 齋藤 拓海	もの忘れ外来 積 勉 予 第1
		糖尿病・内分泌内科 担当医交代制	[診察時間] 9:00～ [受付時間] 8:00～11:30		[診察時間] 9:00～ [受付時間] 8:00～11:30		
	午後	内科・リウマチ科(膠原病) 村田 純一	脳神経外科 (頭痛・水頭症等) 眞上 俊亮	眼科 市川 浩平	内科 岡本 弘之 予	手指整形外来 原 章 予 第3 第4	—
		禁煙外来 杉崎 良親 予				手指整形外来 市原 理司 予 第1 第2	
		骨粗鬆症 牟田 智也 予 第4	皮膚科 早川 雄次	人工関節外来 勝部 定信 予 第1	リウマチ科(膠原病) 安田 勝彦	泌尿器科 森野 純貴	
		[診察時間] 13:30～16:30 [受付時間] 8:00～15:30	[診察時間] 13:30～17:00 [受付時間] 8:00～15:00	[診察時間] 13:30～16:30 [受付時間] 8:00～15:00	[診察時間] 13:30～16:30 [受付時間] 8:00～15:30	[診察時間] 13:30～17:00 [受付時間] 8:00～15:00	—

健康管理センターのご案内

当センターでは、生活習慣病をはじめとする病気の早期発見、さらなる健康作りのための意識改善も含めて積極的に支援しております。

人間ドック(日帰りドック、1泊ドック、脳ドック)

健診事業

(生活習慣病健診、協会けんぽ管掌検診、特定健診他)

巡回健診も
行っております。

中伊豆温泉病院
健康管理センター

TEL:0558-83-3340



在宅療養支援のご案内

病院との連携により、安心かつ充実した在宅サービスを提供します。

訪問看護 訪問リハビリ ケアプラン作成

健康状態の観察、身体の清潔援助、生活介護、専門スタッフによるリハビリ、療養環境の整備、ターミナルケア、介護サービス・介護保険の相談など

通所リハビリ

日替わりのプログラムによる機能訓練、レクリエーションなど。

訪問看護ステーションなかいず
TEL:0558-83-1738

居宅介護支援事業所
TEL:0558-83-1820

通所リハビリ
リハッピー
TEL:
0558-75-2395

ご自宅まで
送迎いたします。

受付時間 月曜日～土曜日 7:30～11:30まで(診療は、8:30から開始いたします。)

休診日 日曜、祭日及び、第2・第4・第5土曜日

急病の方はお電話にてお問い合わせ下さい

修善寺駅より無料送迎車運行中

〒410-2501 伊豆市下白岩 75

TEL:0558-83-3333(代)

FAX:0558-83-1021

https://k-nakaizu.jp/

入院のご相談
院内見学随時承ります。



フェイスブック



ホームページ

